| 事業実施主 体名 新技術の内容 | | 事業実施 | 成果目標の | | 成果目標6 | の達成状況 | | | |
|--------------------|--------------------------|--------|-------------------------|--------------|--------|-------|----------|---|--|
| | 初年度 | 具体的な内容 | 基準年 (計画策定時) 平成23年 | 目標年 平成28年 | 目標値 | 達成率 | 具体的な取組内容 | 地方農政局長等の意見 | |
| 岐阜 | 中山間地域にお ける大豆の生産 安定 | 24年度 | 「アキシロメ」の導入面 積 | 0ha | 9. 1ha | 10ha | 91% | ・実証ほの設置・各種検討会・代替技術の検討 | 改善計画に基づく取組の 結果、設定した成果目標は 概ね達成されている。な お、目標年の翌年度におい ても成果指標の数値(面 積)は増加している。 このため、改善の取組は 適正に執行されたと評価す る。 |

| 事業実施主 | | 9內容 事業実施 初年度 | 成果目標の具体的な内容 | | 成果目標6 | の達成状況 | | 具体的な取組内容 | 地方農政局長等の意見 |
|-------|---------------------------|-----------------|-------------------------------|-------------------------|--------------|-------|------|------------------------------------|--|
| 体名 | 体名 新技術の内容 | | | 基準年 (計画策定時) 平成24年 | 目標年 平成28年 | 目標値 | 達成率 | | |
| 愛知 | 酒造好適米「夢 吟香」の安定生 産技術 | 24年度 | 「夢吟香」、「夢山 水」、「若水」の導入面 積 | 25ha | 86. 5ha | 70ha | 124% | ・現地実証試験 ・高品質安定栽培技術の確立 ・各種検討会 | 改善計画に基づく取組の 結果、設定した成果目標は 達成されている。 このため、改善の取組は 適正に執行されたと評価す る。 |

| | 事業実施主 体名 新技術の内容 | | 成果目標の具体的な内容 | , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | 成果目標の | | 71461 1147 | 具体的な取組内容 | 地方農政局長等の意見 |
|-----|-------------------------------------|-------------|--------------------------|--|----------|-------|------------|---|---|
| | | 事業実施 初年度 | | 基準年 (計画策定時) 平成23年 | 目標年平成28年 | 目標値 | 達成率 | | |
| 二番旧 | 水稲品種「三重 23号」の導入、 品質基準達成技 術 | 24年度 | 「三重23号」の導入面積 | 0ha | 163ha | 200ha | 82% | ・現地検討会の開催 ・栽培実証ほの設置 ・生産者向けマニュアルの 作成 | 作付面積は拡大傾向にあるものの、ブランド化のための栽培基準への生産者の対応が遅れており、成果目標は達成されなかった。 このため、改善指導として、栽培基準への対応を支援する内容の改善計画を作成・提出させる。 |
| 三重県 | 高品質稲WCS生産 技術 | | 高品質稲WCS生産技術を 活用した作付面積 | 0. 3ha | 84. 3ha | 40ha | 211% | の検証 | 事業の取組により、成果 目標が達成され、要綱要領 等に基づく事業執行、経費 執行ともに適切といえる。 このため、事業は適正に 執行されたと評価する。 |
| 三重県 | 萎ちょう技術を 活用した高品質 紅茶製造技術 | 24年度 | 高品質紅茶製造技術導入 農家数 | 0戸 | 10戸 | 10戸 | 100% | ・現地検討会の開催 ・実証展示工場設置 ・紅茶製造技術マニュアル の作成 | 事業の取組により、成果 目標が達成され、要綱要領 等に基づく事業執行、経費 執行ともに適切といえる。 このため、事業は適正に 執行されたと評価する。 |

| 事業実施主 | | 事業実施初年度 | 成果目標の 具体的な内容 | | 成果目標の | の達成状況 | | 具体的な取組内容 | 地方農政局長等の意見 |
|-------|-------------------------------|---------|---------------------|-------------------------|--------------|---------|------|---------------------------------------|---|
| 体名 | 新技術の内容 | | | 基準年 (計画策定時) 平成24年 | 目標年 平成28年 | 目標値 | 達成率 | | |
| 岐阜県 | アイガモロボッ トを利用した無 農薬水稲栽培 | 25年度 | アイガモロボットの導入 面積 | 0ha | 2. 7ha | 5. 6ha | 48% | ・現地検討会の開催 ・技術広域検討会の開催 ・栽培展示ほの設置 | 機械の開発・市販行程の 遅れにより、成果目標は達 成されなかった。 このため、改善指導とし て、市販を見据えた実証の 継続・拡大等の改善計画を 作成・提出させる。 |
| | | | 独立袋栽培システムの導 入地域 | 0地域 | 4地域 | 4地域 | 100% | ・検討会の開催 ・栽培展示ほの設置 ・産地研修会での情報提供 | 一定の導入コストを要する一方で、土壌病害発生無ほ場と比べると収量が劣ることにより、成果目標は達成されなかった。 このため、改善指導として、収量確保のための栽培技術改善を含む改善計画を作成・提出させる。 |
| 岐阜県 | 岐阜県 夏秋ナスの独立 袋栽培システム | | 年度 導入件数 | 0件 | 11件 | 15件 | 73% | | |
| | | | 導入面積 | 0ha | 41ha | 70ha | 59% | | |
| 愛知県 | 周年施設栽培に おける効率的な 光合成促進技術 | 24年度 | 効率的光合成促進技術の 導入面積 | 0ha | 105. 5ha | 85. 5ha | 123% | ・現地検討会の開催 ・実証展示ほの設置 ・技術利用指針の作成 | 事業の取組により、成果 目標が達成され、要綱要領 等に基づく事業執行、経費 執行ともに適切といえる。 このため、事業は適正に 執行されたと評価する。 |
| 愛知県 | 食味が良いトマ ト黄化葉巻病耐 病性品種 | 25年度 | 新品種の導入面積 | 0ha | 45ha | 23ha | 196% | ・現地検討会の開催 ・実証展示ほの設置 ・栽培指針の作成 | 事業の取組により、成果 目標が達成され、要綱要領 等に基づく事業執行、経費 執行ともに適切といえる。 このため、事業は適正に 執行されたと評価する。 |

| 愛知県 | 中山間地域の施 設園芸における 薪使用省エネ暖 房技術 | 25年度 | 薪ボイラー導入農家戸数 | 1戸 | 10戸 | 10戸 | 100% | ・現地検討会の開催 ・実証展示ほの設置 ・成果発表会の開催 | 事業の取組により、成果 目標が達成され、要綱要領 等に基づく事業執行、経費 執行ともに適切といえる。 このため、事業は適正に 執行されたと評価する。 |
|-----|--------------------------------------|------|--------------------|-----|--------|------|------|---------------------------------------|---|
| 愛知県 | ナシ樹体ジョイント仕立ての導 入による早期成 園化 | 25年度 | 樹体ジョイント仕立て栽 培面積 | 0ha | 5. 4ha | 25ha | 22% | ・現地検討会の開催 ・実証展示ほの設置 ・技術マニュアルの作成 | 技術開発された神奈川県 との土壌条件等の違いによ る樹体の生育の違いや改植 実績が想定を下回ったこと により、成果目標は達成さ れなかった。 このため、改善指導とし て、本事業の実証結果を踏 まえた技術導入方針に沿っ た改善計画を作成・提出さ せる。 |
| 三重県 | 三重県版ナシ ジョイント栽培 技術 | 25年度 | ジョイント栽培技術導入 農家数 | 0戸 | 21戸 | 29戸 | 72% | ・現地検討会の開催 ・栽培実証ほの設置 ・栽培マニュアルの作成 | 生産者に対して成功事例を十分に伝えられなかったことや、導入コストが原因となり、成果目標は達成されなかった。このため、改善指導として、成功事例の有効な情報提供を含む改善計画を作成・提出させる。 |

| 事業実施主体名 | 新技術の内容 | 事業実施初年度 | 成果目標の 具体的な内容 | | 成果目標の | の達成状況 | | 具体的な取組内容 | 地方農政局長等の意見 |
|---------|---|---------|------------------|-------------------------|--------------|-------|------|--|---|
| | | | | 基準年 (計画策定時) 平成25年 | 目標年 平成28年 | 目標値 | 達成率 | | |
| 愛知県 | イノシシ・シカ を捕獲する新型 囲い罠 | 25年度 | 新型囲い罠による捕獲頭 数 | 0頭 | 159頭 | 100頭 | 159% | ・現地検討会の開催 ・実証展示罠の設置 ・技術マニュアルの作成 | 事業の取組により、成果 目標が達成され、要綱要領 等に基づく事業執行、経費 執行ともに適切といえる。 このため、事業は適正に 執行されたと評価する。 |
| | キャベツ産地に おける簡易地力 窒素評価法を用 いた施肥削減技 術 | 25年度 | 施肥管理技術導入農家数 | 0戸 | 63戸 | 60戸 | 105% | ・現地検討会の開催 ・実証展示ほの設置 ・新技術導入マニュアルの 作成 | 事業の取組により、成果 目標が達成され、要綱要領 等に基づく事業執行、経費 執行ともに適切といえる。 このため、事業は適正に 執行されたと評価する。 |